BACLIN
地球環境を守るバクリン・パワー

レメディエーター　袋入り・ペール缶

10kg(約 27.3L)

2.2kg/缶(6 缶/箱)

■レメディエーターの概要

●製品名及び目的　レメディエーター。床面又は路面等にこぼれた油などの吸着と分解。

●原材料　廃棄綿くず、木の根(飛散性防止)、天然微生物、栄養剤。

●物理的特性　<性状> 粉末粒子、<色> 褐色　<嵩比重> 0.367

●毒性・発ガン性　なし

人体に無害ですが、万が一、目に入った場合は十分な水で洗い流してください。飲み込んだ場合は十分な水を飲み、無理して吐かないでください。異状があれば医師に相談してください。

●使用後の廃棄方法　少量であれば事業系一般廃棄物として、大量の場合は産業廃棄物として処分してください。

●内容量　袋入り 10kg(約 27.3L)　ペール缶　2.2kg(ただし原料の乾燥度や環境条件により変わる場合があります)

●保管上の注意　高温多湿な場所は避けて保管してください。火気厳禁です。

●原産国　オーストラリア

※パッケージデザインなどが変更になる場合がございます。予めご了承頂けますようお願い申し上げます。

承認・認定されている国及び機関

カナダ-オンタリオ州　Ministry of the Environment
アメリカ-ノースカロナイナ州　Department of Health and Natural Resources
ベトナム-National Environment Agency
フィリピン- Department of Transport and Communications
マレーシア- Department of Environment
インドネシア-Regional Development and Environment Authority(Batam Island)
オーストラリア-ニューサウスウェールズ州、ビクトリア州、クイーンズランド州、西オーストラリア州、オーストラリア4首都特別地域、タスマニア州、南オーストラリア州での Environment Authority(EPA)、ニューサウスウェールズ州、ビクトリア州、クイーンズランド州の地方政府

■USEPA(米国環境保護庁)、USDA(米国農務省)、ASTM(米国材料試験協会)、CGSB(カナダ政府仕様書委員会)、ISO、OHS(労働安全衛生)の基準クリアー

㈱コスモ・メディカル
東京都港区赤坂 3-21-15 東都赤坂ビル１F
TEL 03-3568-2205 FAX 03-3586-3810
http://bio-gtj.com

販売店

有機生分解性粉末油吸着剤

オイルスポンジの後継吸着剤

Remediator

レメディエーター

強力パウダーで油類をがっちり吸着!

こぼれたオイルに、

かけて、集めて、捨てるだけ。

あとは、バクテリアが生分解!
吸着した油類を自然にもどします。

『レメディエーター』は、環境への負荷を大幅に軽減する２１世紀の油類のバイオ製剤。

バイオレメディエーションの研究から生まれた『レメディエーター』

地球環境の保護、改善を目指して、オーストラリアでは、21 世紀の必須テクノロジーとして、微生物を汚染物質の分解、環境修復に利用するバイオレメディエーションの研究開発が積極的に進められています。自然環境の中で、微生物の浄化作用は、機械や化学薬品を使う汚染浄化に比べてはるかに環境への負荷を低減し、二次汚染などのリスクの低い先進の浄化技術です。「レメディエーター」は、バイオレメディエーションの研究開発から生まれた安全で、使いやすい油類のバイオ処理剤です。

オーストラリア産廃棄綿を棲家として 11 種類の天然由来微生物が活躍

含まれている微生物は非病原性の炭化水素生分解微生物で構成された培養液で強化されています。全石油系炭化水素（TPHs）の生分解のために科学的に作られた微生物培養ブレンドで、BTEXN、ガソリン、灯油、C4-C40 の鎖長の多環芳香族炭化水素など、あらゆる種類の炭化水素を効果的に生分解できる培養物です。

レメディエーターの油処理の「特徴」と「しくみ」

「レメディエーター」は油類吸着からバイオ処理まで行います。

1 吸　着

吸着力に優れた廃棄綿くずとセルロースを原料に採用することにより、鉱油から動植物油類まで油種を選ばずヌメヌメや油膜レベルまでキャッチし、驚異的な吸着性能を発揮します。

2 封じ込め

吸着した油類は、「レメディエーター」の独自構造によってカプセル状にしっかり保持されます。一旦封じ込められた油類は、雨や水に濡れても外に染み出さないので、二次汚染の心配はありません。同様に揮発性も減少し、油臭も低減化しますので、安心して処理することができます。

3 有機生分解

「レメディエーター」の中の天然由来微生物が、吸着した油種、年代、濃度、土質によりますが、3ヶ月～6ヶ月で、水と二酸化炭素に分解します。

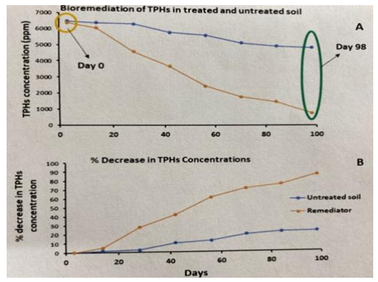
4 廃　棄

油類を吸着した「レメディエーター」は、少量の場合は事業系一般廃棄物、大量の場合は産業廃棄物として適切に処分してください。
不明の場合は、管轄の都道府県及び市町村窓口にお問合せください。

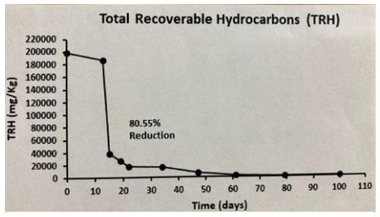
5 安全性

USEPA（米国環境保護庁）、USDA（米国農務省）、ASTM（米国材料試験協会）、CGSB（カナダ政府仕様書委員会）、ISO などに準拠し広範な試験を実施し、国際的な環境や OHS（労働安全衛生）の基準と一致しています（もしくは上回っています）。

「レミディエーター」の構造と吸着後のイメージ

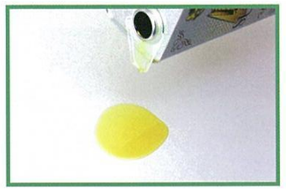


■多環芳香族炭化水素（TPHs）の分解
98 日間の培養による原油汚染土壌のバイオレメディエーションベンチスケール試験。
98 日間の培養で、「レメディエーター」で処理した土壌サンプルの TPH 濃度は 87%以上減少し、未処理の土壌サンプルの TPH 濃度は 22%減少しています。



「レメディエーター」は炭化水素（19 万 ppm）で高濃度に汚染されたサイトの in-situ バイオレメディエーションプロジェクトで使用されました。その結果、100 日足らずで回収可能な炭化水素の含有量が 99.39%減少しました

レメディエーターの使い方



植物油や自動車オイルなどがこぼれた場合は、「レメディエーター」なら簡単に処理できます。

こぼれた油に「レメディエーター」をかけます。足りない場合は、適当な量を加えます。

油を「レメディエーター」にしっかり吸着させるために、ホウキやデッキブラシなどで油と「レメディエーター」が良く混ざるようにします。

油を吸着した「レメディエーター」は、油を封じ込め、湿った土のようになりますので、取扱も簡単。油を吸着した「レメディエーター」はホウキやチリトリで手軽に回収できます。

吸着後は、油膜・油臭・ヌメヌメがなくなり、その後の作業の事故防止に役立ちます。

事業系一般廃棄物または産業廃棄物として適切に処分してください。

「レメディエーター」で吸着できる液体

- ◆燃料油類　原油、ガソリン、ジェット燃料、灯油、軽油、重油　ほか
- ◆有機溶剤類　アセトン、アセトニトリル、ベンゼン、トルエン、キシレン、フェノール、アルコール類ほか
- ◆機械油類　モーターオイル、切削油、作動油および各種廃油　ほか
- ◆その他　油性塗料、油性インキ、料理用オイル、パラフィン油、その他炭化水素製品全般　ほか

*トリクロロメタン、クロロホルム、四塩化炭素などハロゲン化炭化水素類に使用した後、産業廃棄物として廃棄する場合にはご注意ください。

主な対象業種

- ◆緊急対応関連　道路交通管理施設、航空管理施設、港湾管理関連業、消防関連　など
- ◆燃料取り扱い関連　製油所、石油備蓄施設、燃料販売、給油所　など
- ◆運輸関連　各種運輸業、自動車・船舶・航空関連整備工場、鉄道、バス　タクシー　など
- ◆製造関連　一般機械、産業機械、建設機械、重機、精密機械、印刷業　各種工場　など
- ◆サービス関連　クリーニング業、食品関連業、デパート、スーパー、大型小売店　など
- ◆その他　各種研究所、ほか